

埼臨技だより

発行所 埼臨技 埼玉県臨床検査技師会

〒330-0072 さいたま市浦和区領家7-14-7 TEL 048 (824) 4077 FAX 048 (824) 4095

URL:<http://www.sairingi.com/> 携帯URL:<http://www.sairingi.com/keitai/index.html> Twitter : @sairingi

平成25年度 埼玉県医師会精度管理試料梱包・ 発送作業に参加して

第25回外部精度管理調査が埼玉県医師会精度管理事業の一環として実施された。

埼玉県臨床検査技師会は本事業に全面的に協力しており、9月7日(土)に約220施設へ向けて精度管理試料の梱包・発送作業が行われた。

午前9時からの開会式で砂川会長より「本日はご多忙のところ梱包作業に参加して頂き感謝申し上げます。各施設に間違いなく試料が届くよう細心の注意を払って頂きたい。皆が協力して頑張ってもらいたい。」と挨拶があった。当日作業に携わったのは埼臨技理事と各研究班班員の35名で神山副会長より作業についての説明をうけ、箱詰め作業が開始された。

作業はダンボール箱の組み立て担当、そのダンボール箱に施設名と検査項目が記載されたシールを貼る担当、検査項目に該当するサーベイ試料のみを選び箱につめる担当、送付試料に誤りはないか最終確認の担当、確認済みの試料入箱に緩衝材を入れる担当など、それぞれ役割分担がされており、流れ作業で梱包が進んでいった。

施設ごとに申し込み項目が異なるため、梱包しなければならないサーベイ試料も異なる。送付試料に間違いがないように細心の注意を払い作業は真剣そのものであった。また、試料の容器が統一されたものではないので、大小不同である。搬送中に破損しないよう丁寧に緩衝材で固定し梱包を行った。

皆の連携プレーの良さと試料を大切に扱う姿勢に感動していたところ、「この精度管理事業が始まったのは平成元年だから今年で25回目だね。」との話が聞こえてきた。試料によっては部門担当者がサーベイ試料を作製して持ち込まれるものもあるとのこと。埼臨技の会員一人ひとりが、

より正確なデータを提供するために、25年もの歴史を刻んで今日に至っていることを知り、私の感動はより大きくなった。そして・・・梱包し袋づめされた試料を宅配便業者へ引渡し作業は無事終了した。精度管理試料発送にあたり、多くの方々の御協力をいただいた。参加された埼臨技理事、研究班班員、その他各関係者の皆様に深謝する。

(文責：伊藤恵子)



平成25年度 第1回 検査室運営研修会
医療安全研修 Part-1
「ストップ!! コミュニケーションエラー!!」
— SBAR — 開催される。

平成25年度第1回検査室管理運営委員会主催の研修会が、去る9月18日(水) 19時より大宮ソニックシティ601号において開催された。講師はアルフレッサ株式会社の角谷英則氏にお願いし、医療安全研修Part-1「ストップ!! コミュニケーションエラー!!」— SBAR —についてご講演いただいた。参加者は68名で、会場はほぼ満席となり会員の医療安全に対する感心の高さが伺えた。

講演前半は、臨床検査に関連するインシデント・アクシデント事例を日本医療機能評価機構の医療安全情報から18例程、提示していただき問題点等を説明して頂いた。

各事例は、ミスに至った経緯が詳細に報告されていたため自分達の日々の業務手順と重なり、参加者は危機感をもって興味深く聞かれたと思われる。事例の半数は伝達漏れや伝達不足等のコミュニケーションエラーが要因であり、また医療者間のコミュニケーションは、常に緊急事態、類似名称の薬剤や略号・数字など情報が多様、ちょっとしたコミュニケーションエラーが医療事故の重要な原因になる等、正確で迅速な情報伝達が必要であると話された。

講演後半はコミュニケーションエラーの防止策の一つ、情報伝達のツールであるSBAR(エスバー)について、ご講演いただいた。

SBARとは、重要な情報を迅速に簡潔に伝達するためのツールでありSituation(状況)、Background(背景)、Assessment(判断)、Recommendation(提案)の4つの要素を順番に相手に伝える事であると話された。そして実際に4要素について、伝える内容の具体例を示しながら説明して頂き、まとめでは、提示された伝達情報の中からどれがSに、Bに等にあてはまるかを皆で選ぶ設問形式で復習をした。

実際にSBARを使うには会場からも意見があったが、日頃から情報をまとめる訓練が必要と思われ、今後、私自身、情報伝達する時はこのSBARを意識して報告する事を心がけ、この手法を身に付け迅速で的確な伝達をしたいと実感した。

また伝達手法を磨くと同時に、情報がおかしいな?と思ったら、いつでも誰でも確認や指摘がしやすい雰囲気、良好なコミュニケーション環境を作っていく事もコミュニケーションエラーを事故に至らせない対策として重要であると認識した研修会であった。



(文責：福田安子)

第42回埼玉県医学検査学会

学術部長 山本 英俊

第42回埼玉県医学検査学会開催期日まで残すところ1箇半月、佳境を迎え実行委員一丸となって日々、準備に取り組んでいる最中です。今学会では、会員の皆様が^{大宮ソニックシティ}に集結し、「匠」たちの技を堪能していただきたいと思っております。奮って参加の程、よろしくお願ひいたします。

今回はスライド作成時の留意点について、お知らせいたします。

一般演題発表者の方々へ「PCスライド作成時の留意点！」

発表データの作成については下記の点にご注意ください。

- 1) 口演は、目的、方法、結果、考察、結論の順で進めていただくため発表用PCスライド作成も原則この順序に従ってください。
- 2) 一般演題の発表時間は、発表6分、質疑応答3分の計9分です。スライドの枚数制限はありませんが、この時間内にまとめられるよう作成してください。発表時間が延長した場合は、途中で発表を打ち切ることがありますので、必ず発表時間を厳守してください。
- 3) 会場で使用するPCのOSおよびアプリケーションは下記のとおりです。
使用環境：OS Windows 7、アプリケーション Microsoft PowerPoint 2010
※Mac OS は使用できませんのでご注意ください。
- 4) 発表データは Microsoft PowerPoint 2003/2007/2010 で作成してください。
発表データのファイル名は【演題番号・氏名】としてください。
例) 微-1 埼玉太郎
- 5) 図表を作成する場合は、遠くからでもはっきりみえる簡潔なものにしてください。
- 6) 発表データに使用するフォントは、文字化けやレイアウトずれを防ぐため、特殊なフォントは使用せず Windows XP・Vista・7に標準搭載されているフォントのご使用をお勧めします。
- 7) **PowerPoint上で動画を使用する場合は、標準のWindows Media Playerで動作する形式(WMV、MPEG1、AVI形式)にて作成し、PowerPointに貼り付けてください。** (ハイパーリンクなどを使用しますと、リンク切れの原因になるためできるだけ避けてください) なお、動画ファイルは、符号化や特殊な圧縮(コーデック)をしたものは使用しないでください。動画の音声の使用もできません。ご了承ください。
※動画データは、PowerPointのデータと共に同一のフォルダ内に保存してください。
- 8) **記録媒体はUSBメモリまたはCD-Rを使用し(CD-RWは不可)、発表ファイルのみ保存したものを11月20日までに学会事務局に送付してください。** (送付していただいたCD-R、USBメモリーは、発表当日、受付時に返却致します。)
バックアップとして予備データを必ず用意し、発表当日持参してください。

送付先

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3-2

防衛医科大学校病院 輸血血液浄化療法部

第42回埼玉県医学検査学会 実行委員長 坂口 武司 宛

TEL:04-2995-1511 (内線3214) E-mail : sakagut@ndmc.ac.jp

2 総務部

- 1) 「埼臨技だより」第412号発行（9月15日発行予定）

3 事業部

- 1) 9月18日(水)
検査室管理運営研修会開催予定
- 2) 9月24日(火)
第8回深谷市福祉健康まつり第2回実行委員会予定

4 学術部

- 1) 臨床化学検査研究班研修会(秩父セミナー)案内の配布について
- 2) 支部指定講習会(感染症)案内配布について

5 精度保証部

- 1) 施設認証取得に関するアンケート結果報告について

6 会計部

- 1) 日臨技より、平成25年度入会金6名分 3,000円、会費6名分30,000円、合計33,000円の入金があった。
- 2) 日臨技より、国民健康増進委託事業の委託金200,000円の入金があった。
- 3) だより410号印刷代138,720円、埼臨技会誌Vol.60 No.1印刷代816,000円、会員名簿印刷代413,600円、合計1,368,320円を石井印刷に支払った。
- 4) 大腸がん予防啓発事業に係わるノベルティグッズ代金126,000円を、(株)シーパットに支払った。

7 精度管理委員会

- 1) 9月7日に試料発送作業を実施した。試料は参加施設に9月9日(月)に到着した。

8 関甲信支部

- 1) 10月5日の支部学会(つくば)時に支部会議および学術合同会議を開催予定。

9 第42回埼玉県医学検査学会

- 1) 第42回埼玉県医学検査学会第10回実行委員会を開催した。

Ⅲ. 承認事項**1 事務局**

- 1) 会員動向(会費納入済)(平成25年度分)
会員数 2,310名
(新入会員166名[平成24年度会員数2,256名])
賛助会員 63社[平成24年度 69社]

平成25年9月4日現在

- 2) 第44回日本看護学会学術集会出席について
日 時：平成25年10月9日(水)
9時30分から

会 場：大宮ソニックシティ 大ホール

出席者：神山副会長

- 3) 第50回関甲信支部医学検査学会抄録集特別広告について

広告料：1コマ 10,000円

- 4) 第50回関甲信支部医学検査学会へのバーコードリーダーの貸し出しについて

- 5) 認定心電検査技師制度について

2 総務部**3 事業部**

- 1) 日臨技公益委託「がん予防啓発事業」の実務委員について

- 2) 糖尿病週間無料相談会人員派遣について

4 学術部**5 精度保証部**

- 1) 平成25年度施設認証取得に関する案内配布について

6 会計部**Ⅳ. 議事の経過の概要およびその結果**

定款24条の規定により、会長 砂川進氏が議長となった。

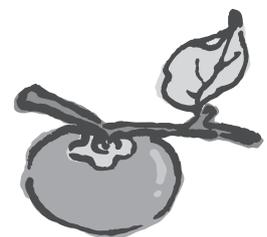
事務局

1. 平成25年度臨時総会議案書、委任状、役員について

砂川会長より標記の議案について発言があった。これを受け理事会審議の結果、出席理事全会一致で承認した。

2. 第42回埼玉県医学検査学会内容について

長岡理事より、体験コーナーにおける震災時パネル写真展示の可否および抄録集や垂れ幕に記載する技師会法人名称について発言があった。これを受け理事会審議の結果、パネル展示についてはプライバシーに気をつけ、また法人名称については現在の名称を使用し、名称変更後修正可能であれば変更するという事で、出席理事全会一致で承認した。

総務部**事業部****学術部****精度保証部****会計部****その他**

求人案内

正職員・臨時職員(パート)募集

求人先：医療法人社団 鴻愛会 こうのす共生病院
採用人員：臨床検査技師
業務内容：生化学・血液学全般
生理機能検査
連絡先：TEL 048-541-1131 (内線 506)
(検査科 山本)

臨時職員(パート)募集

求人先：さいたま市民医療センター
採用人員：臨床検査技師
業務内容：産休・育児の臨時職員募集です。
生理機能メインですがスキルに合わせて、他の業務もお願いします。
連絡先：TEL 048-626-0011 (内線 2105)
(総務課 飯田)

正職員募集

求人先：上尾中央医科グループ 白岡中央総合病院
採用人員：臨床検査技師
業務内容：検査全般、(3~4回/月当直あり)
エコー検査経験者優遇
連絡先：TEL 0480-93-0661
(総務課 田中)

尚、給与、雇用形態、採用期間、勤務時間、交通費、社会保険等の詳細については掲載してある連絡先にて確認をお願いします。

あとがき

10月になり、ようやく秋らしさを感じられるようになりました

先日、日高市の巾着田に曼珠沙華を見に行ってきました。ここは高麗川が大きく湾曲しており、その蛇行により長い年月をかけて土砂が川の内側に堆積して作られた場所で、その形が巾着の形に似ていることから巾着田と呼ばれるようになったそうです。その中に曼珠沙華の群生地があります。今年は夏の猛暑の影響で例年より開花が遅れたそうですが、満開時期でした。

曼珠沙華は別名彼岸花と呼ばれています。その名のとおりお彼岸の頃、時期を問わず開花し、花が終わった後に葉が出てきます。全草に毒があり、誤って食するとひどい場合は「彼岸(死)しかない(=死に至る)」ことからの彼岸花とも言われています。
綺麗なものには毒がある・・・。

ですが、いつ見てもあの赤い花は群生すると炎が揺れるようにも見えて、幻想的で自然の奇跡を感じさせられます。

さて、第42回埼玉県医学検査学会の開催まであと1箇月半です。演者の皆様、発表用のスライド作成の進捗状況はいかがでしょう。11月20日までに必着です。御協力をよろしくお願いいたします。

(奈良 記)

